

いかるが社協だより



▲新型コロナウイルスワクチン集団接種会場への車椅子利用者の移動支援

■ 内容

令和2年度に実施した主な事業・令和2年度決算報告	2・3
新型コロナ禍での本会の活動	4
社会福祉協議会は福祉の総合相談窓口です!!	5
日常生活自立支援事業 ～日常生活の「不安」を社協職員がお手伝いします～	6
理事・監事・評議員一斉改選	7
令和2年度の社協会員にご加入ありがとうございました	8

町の人口

令和3年5月31日現在

総人口	28,192 名
65才以上男性	3,771名
65才以上女性	4,902名
計	8,673名
高齢化率	30.8 %

施した主な事業

「づくり」を目標に下記の事業に取り組みました

いきいきとした暮らしの支援

- 日常生活自立支援事業 利用者 7名
- 生活福祉資金貸付事業(受託事業) 決定件数 261件
- 小口資金貸付事業 利用者 2名
- 車椅子貸与事業 利用件数 延べ 43件
- 高齢者等外出支援事業 利用者 延べ 3,175名
- リフト付乗用車移動支援事業(受託事業) 利用回数 27回
- 車椅子昇降用リフト付マイクロバス 管理運行事業 利用者 198名



▲高齢者等外出支援事業



▲リフト付マイクロバス

ご寄附

- 善意銀行の運営
- ・一般預託 5件 197,089円
- ・指定預託 3件 83,684円

令和2年度 決算報告

収入合計 7,637万8,117円

会費収入	855,000円
寄附金収入	280,773円
経常経費補助金収入	41,288,830円
受託金収入	10,672,834円
貸付事業収入	100,000円
事業収入	291,180円
負担金収入	420円
受取利息配当金収入	68,140円
その他の収入	88,700円
基金積立資産取崩収入	4,353,508円
前期末支払資金残高	18,378,732円

支出合計 7,637万 8,117円

人件費支出	46,263,618円
事業費支出	2,199,793円
事務費支出	3,517,606円
貸付事業支出	100,000円
共同募金配分金事業費	3,053,339円
助成金支出	1,550,994円
負担金支出	6,500円
基金積立資産支出	5,056,923円
その他の活動による支出	2,575,403円
当期末支払資金残高	12,053,941円

令和2年度の取組みについて

令和2年度は、新型コロナ禍により、人と人がふれあう事業を中止せざるを得なくなりました。このような中、生活に困窮し不安を抱えた方に対しては、生活福祉資金の貸付を通じた支援を行い、小地域福祉会活動については、新型コロナ禍をふまえた見守り活動のきっかけづくりに取り組みました。

また、地域での支え合いのしくみづくりとして、地域のみなさんによる介護予防運動の場の立ち上げ支援や生活支援サポーターの養成に取り組みました。

令和2年度に実

「みんなで考え、みんなで目指す、豊かなまち

法人運営事業

○会員制度の実施

- ・一般会員 1,060口 530,000円
- ・賛助会員 65口 325,000円

地域福祉活動の推進

○小地域福祉活動の組織化支援と活動の促進

- ・活動補助金 49地区 1,410,000円
- ・活動拠点確保補助金 4地区 5,776円



▲小地域福祉会の介護予防運動(生き生き100歳体操)



小地域福祉会連絡会▶

○ボランティアの育成と活動の促進

- ・多彩なボランティアの発掘、把握
- ・福祉ボランティア体験事業
「災害ボランティア講座」参加者 18名
- ・ボランティアグループ活動補助
7団体 85,000円
- ・ボランティア推進校活動補助 1校 4,218円



▲災害ボランティア講座

○生活支援コーディネーター配置事業(受託事業)

○聴覚障がい者支援事業(受託事業)

- ・手話奉仕員養成講座(基礎編)
全30回 修了者 9名
- ・聞こえのサポーター養成講座
全 4回 参加者 5名



▲生活支援コーディネーターの活動(生活支援サポーター養成講座)



▲手話奉仕員養成講座

福祉教育と福祉啓発活動の推進

- 社協だよりの発行 6回
- 社会福祉事業推進功労者表彰 表彰者 12名
- 出前講座 開催回数 10回



出前講座(小学校での車椅子体験)▶



▲社会福祉事業推進功労者表彰

新型コロナウイルス禍での本会の活動

新規事業

新型コロナウイルスの脅威がまだ続いています。この状況の中で、みなさまの不安を少しでも解消できるよう、本会では、「今できること」として次の事業を実施しています。

ワクチン接種の支援

【車椅子利用者への移動支援】

斑鳩町では新型コロナウイルスのワクチン接種が進められています。本会では車椅子利用者を集団接種会場まで送迎する事業を実施しています。

ふだんから車椅子を利用していて、会場（生き生きプラザ斑鳩）までの移動が困難な人が対象で、利用には事前の予約が必要です。

車椅子のまま乗車できる車輛のため座席への乗り換えのご負担もありませんので、安心してご利用ください。



生活に困窮されている人への支援

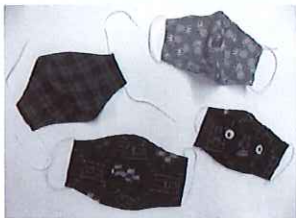
【緊急小口資金特別貸付・総合支援資金特別貸付】

新型コロナウイルスで収入の減少や離職された人を対象に、無利子・無保証での貸付制度があり、その窓口になっています。詳細は本会までお問い合わせください。

《期間》令和3年8月31日まで（予定）

【マスクの配布】

マスクバンクにおいて、多数の方からご寄附いただいたマスクがあります。コロナ禍で生活の不安を抱える人にマスクをお渡ししますので、必要な人は本会窓口までお越しください。



【生理用品の配布】

生理用品の購入が困難な女性を対象に、斑鳩町の防災備蓄品から提供いただいた生理用品の配布を行っています。受取方法などについては、本会ホームページなどでご確認ください。

《期間》令和3年7月30日まで（予定）

【生活用品の配布】

収入の減少や離職などで生活不安を抱える人が多い中、生活に困窮している家庭に生活用品を配布する事業を開始します。

《ご提供できる生活用品》

バスタオル、フェイスタオル、ガーゼハンカチ、ティッシュ、整髪料、化粧品、洗顔料、美容液、紙パンツ、おしりふき、ハンドソープ、石鹸、シャンプ、トリートメント、洗剤（トイレ用・台所用・洗濯機用）、柔軟剤 など

※生活用品は企業様の善意で提供いただいたものです。

※さまざまな生活用品をご用意していますが、数量に限りがあり、無くなり次第終了となります。

《期間》令和3年7月1日～8月31日（予定）

社会福祉協議会は福祉の総合相談窓口です！！

～日常の心配ごとをなんでも気軽にご相談ください～

これまでにこのような体験はありませんか？

- ・「福祉のことで困りごとがあるけれど、
事情が複雑でどこに相談したらいいかわからない…」
- ・「以前に福祉の相談をしたとき、たらい回しにされてしまった…」
- ・「ひとり暮らしなので、誰かから見守りを受けたいけど、誰に相談すれば…」

住民のみなさんが安心して生活できるまちであるためには、行政や社協、民間の事業者やボランティア、地域のみなさまとの綿密な連携が必要となります。本会は、不安を一緒に考え、関係する機関との連携をスムーズにし、迅速に解決できるよう“福祉の総合相談窓口”の役割があります。いろいろな機関や地域の人との連携が必要な場合は、本会が積極的に関わってまいります。秘密は守りますので、安心してご相談ください。

また、住民のみなさまが感じている“福祉の縦割り”についてのご意見もお待ちしています。法律や制度により縦割りの解消が難しいものもありますが、今後、関係機関どうしの連携を高めるための取組みに向け、参考とさせていただきます。



■受付時間

月～金曜日（祝日・年末年始は除く）
午前9時～午後5時

■場所

生き生きプラザ斑鳩

※来所することが困難な場合は、訪問させていただきます。



社協の職員が
相談をお受け
しています。

地域別 福祉の就職フェア 対面式面談会

各地域の福祉・介護職場との合同求人面談会です。

《とき・ところ》

開催日	時間	会場
令和3年7月20日(火)	午前11時 ～午後4時	イオンモール大和郡山 1階北小路コート
令和3年10月20日(水)		イオンモール橿原 1階サンシャインコート
令和3年12月7日(火)		イオンモール高の原 2階平安コート

《費用》参加費無料 《申込》当日申込可能

《問合せ》奈良県福祉人材センター ☎0744-29-0160

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、オンライン個別面談会に変更となることがあります。

※上記日程の他に、オンライン個別面談会もあります。詳細についてはお問い合わせください。

奈良県内で
福祉のお仕事を
お探しの方！！

「日常生活自立支援事業」

～日常生活の『不安』を社協職員がお手伝いします～

物忘れのある高齢者や、生活に不安のある知的障がい又は精神障がいのある人が、介護などのサービスの利用や、お金の管理について、安心して生活できるようにお手伝いします。

●福祉サービスを利用したいけれど、どうすればいいの？

支援内容

福祉サービス利用の申込みや契約手続きなどをお手伝いします。



●公共料金などの支払いを忘れそうになります。

支援内容

水道代、電気代、病院代などの支払いをお手伝いします。



●通帳や印鑑、大切な書類をどこに置いたかわからなくなって不安…

支援内容

印鑑や通帳・契約書などの大切な書類を本会でお預かりします。



●生活費の出し入れに困っています。

支援内容

くらしに必要なお金の出し入れをお手伝いします。



【契約の流れ】

①相談

まずはご相談ください。ご本人以外の方からの相談でも構いません。

②ご本人との面談・利用申込

ご本人の判断能力・生活費などのお金の管理についての困りごとについてお聞きします。

③支援計画の作成

ご本人の希望を伺いながら支援内容を決め、支援計画を作成します。

④契約

利用者と本会、奈良県社会福祉協議会の3者で利用契約を結びます。

⑤サービス開始

支援計画に基づきサービスを開始します。
※ここから、利用料がかかります。

【対象者】

この事業は、判断能力が不十分で、福祉サービスの利用や日常生活を営むうえで、必要となる手続きなどに不安を感じたり、自らの判断で適切に行うことが困難な人を対象としています。

ただし、契約内容について理解できる人が対象となります。

【利用料】

契約後の支援は、利用料がかかります。

- 訪問1時間につき 1,000円
(以降30分ごとに 500円追加)
- 交通費 1回300円

※契約に至るまでのご相談は無料です。

※生活保護受給世帯は無料です。

理事・監事・評議員一斉改選

社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、地域福祉の推進をはかることを目的に組織される民間団体です。地域福祉とは、地域住民や福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題に取り組むことです。そのため、社会福祉協議会の運営は、地域のみなさまから幅広くご意見をいただくことが求められ、さまざまな団体から役員(理事・評議員)にご就任をいただいています。

令和3年6月に、任期満了にともなう役員の一斉改選がありました。新しい体制は次のとおりとなりましたので、よろしくお祈りします。

令和3年6月16日現在(順不同・敬称略)

	氏名	所属団体	氏名	所属団体
理事	中西 和夫 (会長)	行政	小野 隆秀	小地域福祉会
	山崎 芳邦 (副会長)	自治会連合会	笹尾 五美	民生・児童委員協議会
	黒崎 益範 (常務理事)	学識経験者	井上 一夫	手をつなぐ育成会
	鳥越 信孝	第二慈母園	白石 裕子	婦人会
	樋口 建市	いかるがボランティア連絡協議会	川本 博	教育委員会
				計10名
監事	福瀬 敏	社会福祉事業経験者	廣野 隆信	財務諸表監査経験者
				計2名

※理事・監事の任期は、令和3年6月16日から2年間です。

	氏名	所属団体	氏名	所属団体
評議員	藤崎 隆明	黎明保育園	紀 勉	身体障害者福祉協会
	松田 和枝	小地域福祉会	中野 徳和	遺族会
	中川 修三	虹の家	中西 正	シルバー人材センター
	西村 恭子	精神障害者西和家族会	平野 琴美	赤十字奉仕団
	東川 義則	自治会連合会	本川 淳子	PTA 協議会
	瀧井 眞	商工会	山本 雅章	教育委員会
	田口 玲子	子ども会連絡協議会	中原 潤	行政
	廣津 皓一	老人クラブ連合会		
				計15名

※評議員の任期は、令和3年6月16日から4年間です。

療養機器・福祉用具(販売・レンタルの店)

む(株)イカリトンボ

介護用品小売店 ケア・ホープ

生駒郡斑鳩町竜田西4丁目1-40(竜田大橋バス停前)
☎(0745)75-2028

デイサービスセンター

いかるがの郷

居宅介護支援事業所

あんしん館

介護保険の申請や介護に関わるご相談などお気軽にお電話ください!!

— 株式会社 三恵健康倶楽部 —
0120-756-315 (通話無料)
斑鳩町法隆寺1-7-23

● 広告枠 ●

善意銀行にご寄附ありがとうございます【令和3年4月1日～令和3年5月30日】

氏名	金額(円)	目的(払出先)
田中茂博	67,000	任意
神南老人クラブ	15,000	任意

お預かりしたご寄附は、斑鳩町の福祉増進のために活用させていただきます。みなさんの善意をお待ちしています。

令和2年度の社協会員にご加入ありがとうございました

社会福祉協議会は、斑鳩町を誰もが安心して暮せるやさしいまちにするため、「斑鳩町に住んでいて良かったな」「いつまでも住み続けたい」と思えるような福祉のまちづくりを進めています。

令和2年度では、会費はこうに使わせていただきました

○一般会費 530,000円 1,060口

小地域福祉活動の推進…460,782円 地域の見守り活動を行う小地域福祉会や、福祉ボランティア活動の推進…65,000円 ボランティアグループ、学校で取り組むボランティア活動
福祉教育の推進……………4,218円 にかかる費用の一部として使わせていただきました。

○賛助会費 325,000円 65口

社協の運営費の一部として使わせていただきました

令和3年度の社協会員へのご加入をお願いします～あなたの会費が地域福祉を支えます～

年会費 一般会費 1口 500円 賛助会費 1口 5,000円

手話奉仕員養成講座(入門編) 受講生募集

手話を通して、聴覚障害者とのコミュニケーションの架け橋となる手話奉仕員を養成する講座です。入門編は、手話をはじめて学びたい人の講座です、手話に興味のある人は、ぜひご参加ください。

〈期間〉 令和3年9月7日～令和4年3月15日までの火曜日 全23回

〈時間〉 午前10時～12時 〈場所〉 生き生きプラザ斑鳩

〈定員〉 20名(定員になり次第、受付を締め切ります) ※申込みが3名以下の場合、講座を開催しません。

〈講師〉 小山純司氏 小山康子氏 〈通訳〉 斑鳩町登録手話通訳者

〈対象者〉 町在住・在勤・在学の方 〈費用〉 テキスト代(3,300円(税込))

〈申込方法〉 8月13日(金)までに社会福祉協議会にお申し込みください。※電話でのお申込みも可能です。

※新型コロナウイルス感染症の拡大や、会場の管理運営の都合により、日程変更や中止となる場合があります。なお、購入後のテキスト代の返還はできませんので、ご了承ください。

社会福祉法人 斑鳩町社会福祉協議会

〒636-0142 生駒郡斑鳩町小吉田1-12-35

(電話)0745-74-5122

(FAX)0745-74-5011



本会が実施している
サービスへの
ご意見・苦情の受付について

【担当】総務係 安井 まで



再生紙を使用しています

この社協だよりは共同募金の配分金により作成しています

